

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	プロサッカー選手におけるハムストリングス筋損傷の特徴と再発の危険因子の検討		
1. 研究の目的と方法	この研究の目的は、プロサッカー選手における6年間に発生したハムストリングス肉離れの診療録や画像所見を調査し、その発生率、受傷筋、受傷時期、受傷高位（中枢部、中央部、末梢部）、重症度分類などの特徴を明らかにすることです。さらに、このうち、再発に至った選手については再発率を調査し、上記項目に関する再発の危険因子を明らかにすることです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2013年1月1日から2018年12月31日までの間、1プロサッカーチームにおいてハムストリングス筋損傷を受傷し、チーム練習を4日以上、離脱した選手。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、画像検査所見	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座
		氏名	舟崎裕記
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 田中康太	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日:2024年10月頃～		

<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 研究責任者：教授 舟崎 裕記（ふなさき ひろき） 窓口担当者： 同上 電話番号：03-3433-1111（内線 3441） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	--

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。